

準備率引上げに関する政策委員会議長談

(昭和48年1月9日)

最近、景気の上昇はしだいに速まってきているが、この間卸売物価がかなりの騰貴を示しているほか、地価、株価の高騰も目だっている。

こうした情勢にかんがみ、その背後にある流動性過剰の状態を是正し、あわせて景気の過熱を未然に防止するため、日本銀行は預金準備率を別紙のとおり引き上げ、大蔵大臣の認可を得て、きたる1月16日から実施することとした。

金融界におかれては今回の措置の趣旨を理解され、節度ある資金運用態度を堅持されるよう期待する。

以 上

(別紙)

預 金 準 備 率 の 変 更 に つ い て

(昭和48年1月16日実施)

1. 預金(外貨預金および非居住者自由円預金を除く)の残高についての準備率

指 定 金 融 機 関	預 金 残 高 区 分	準 備 率	
銀行、長期信用銀行、 外国為替銀行	1兆円超	定 期 性 預 金	1.0%(0.5%引上げ)
		そ の 他 の 預 金	2.0%(0.5%引上げ)
	1,000億円超 1兆円以下	定 期 性 預 金	0.75%(0.25%引上げ)
		そ の 他 の 預 金	1.75%(0.25%引上げ)
	1,000億円以下	定 期 性 預 金	0.25%(据 置 き)
		そ の 他 の 預 金	1.0%(0.25%引上げ)
相互銀行、信用金庫	1,000億円超	定 期 性 預 金	0.25%(据 置 き)
		そ の 他 の 預 金	1.0%(0.25%引上げ)
	200億円超 1,000億円以下	定 期 性 預 金	0.25%(据 置 き)
		そ の 他 の 預 金	1.0%(0.25%引上げ)
農 林 中 央 金 庫		定 期 性 預 金	0.25%(据 置 き)
		そ の 他 の 預 金	1.0%(0.25%引上げ)

(注) 銀行、長期信用銀行、外国為替銀行の預金残高区分変更。

2. 債券の残高についての長期信用銀行および外国為替銀行の準備率
- 0.25%(新 設)
3. 金銭信託(貸付信託を含む)元本の残高についての準備率
- 0.25%(新 設)
4. 非居住者自由円債務の増加額についての準備率
- 50%(据置き)

(基準期間<昭和47年5月21日から6月20日まで>不変)